



ヘルシー定食



毎月4日は
「栄養の日」

【3月18日のメニュー】

- ・彩りかやくご飯
- ・すりごま入り豆腐汁
- ・豚肉のみそしょうが焼き野菜添え
- ・果物

	ヘルシーメニュー基準	左記メニューの栄養価
エネルギー	500~650kcal	646kcal
脂質 (脂肪エネルギー比)	13.8~18.0g (25%)	17.8g (24.8%)
食塩相当量	3.0g	2.9g
野菜量	100g以上	105g

バランスよく食べるには、毎食、主食・主菜・副菜をそろえることが大切です！

主食

ごはん・パン・めん類など
主に炭水化物が多く含まれているもの



体を動かしたり頭を働かせるエネルギー源

主菜

肉・魚・卵・大豆製品など
主にたんぱく質が多く含まれているもの



血や肉をつくるはたらきがある

副菜

野菜・海藻・きのこなど、
主にビタミン・ミネラルが
多く含まれているもの



体の調子をととのえるはたらきがある

牛乳・乳製品をとりましよう

毎日、牛乳・乳製品をとっていますか？札幌市民は、牛乳・乳製品の摂取が不足しています。牛乳・乳製品には、良質なたんぱく質、ビタミン類、ミネラル類など、様々な栄養素がバランスよく豊富に含まれています。毎日、コップ1杯の牛乳をとるようにこころがけましょう！

牛乳・乳製品の種類

牛乳・乳製品は、原料の違い、成分中の乳脂肪・無脂乳
固形分の割合の違いで、さまざまな種類があります。



無脂肪牛乳

生乳からほとんどの乳脂肪分を除いて0.5%未満にしたもの。

低脂肪牛乳

生乳から乳脂肪分を除去し0.5%以上1.5%以下にしたもの。

加工乳

生乳に脱脂乳、脱脂粉乳、濃縮乳、クリーム、バターなどの乳製品を加えたもの。無脂乳固形分は8%以上。



牛乳

生乳を加熱殺菌したもので、成分を除去したり、水や添加物を混ぜたりしていないもの。無脂乳固形分8%以上、乳脂肪分3%以上。

成分調整牛乳

原材料は生乳のみ。牛乳から水分や乳脂肪分、ミネラルなどの一部を除去し、成分を調整したもの。無脂乳固形分は8%以上。

参考文献：北海道牛乳普及協会「牛乳のはなし」
農林水産省「aff」

ヘルシー定食

※献立や食材等は仕入れの都合上、変更することもあります。

材料名	分量(2人分)	作り方
彩りかやくご飯(主食)(副菜)		
米	1合	① 米は洗ってざるにあげる。
ごぼう	40g	② ごぼうは皮をこそげてささがきにし、水にさらしてから水気をきっておく。
にんじん	20g	にんじんは細切りにする。
干しいたけ	1枚	干しいたけは水につけて戻し、細切りにする。 (戻し汁はとっておく)
小揚げ	20g	小揚げは縦1/3に切ってから細切りにする。
だし汁+干しいたけの戻し汁	80ml	A 鍋にAを入れて煮立て、②を入れて煮る。
しょうゆ	小さじ1・1/3	③ ④が煮えたら、具材と煮汁に分けておく。
酒	小さじ1	⑤ 炊飯器に米を入れ、④の煮汁を入れ、1合の目盛まで水を足し、④の具材をのせて炊く。
砂糖	小さじ1/3	⑥ 卵を割りほぐし、塩と砂糖を混ぜる。
卵	大1/2個	⑦ フライパンにサラダ油を熱し、⑥の卵を薄く広げ、薄焼き卵を作る。細く切り、錦糸卵にする。
塩	少々	⑧ ご飯が炊き上がったら器に入れ、錦糸卵と解凍した冷凍むき枝豆を散らす。
砂糖	小さじ2/3	
サラダ油	小さじ1/3	
冷凍むき枝豆	40g	
すりごま入り豆腐汁		
木綿豆腐	80g	① 木綿豆腐はさいの目に切る。
だいこん	40g	だいこんはいちょう切り、長ねぎは斜め薄切りにする。
長ねぎ	10g	② 鍋にだし汁とだいこんを入れて煮る。
だし汁	300ml	③ ②に塩としょうゆを入れ、木綿豆腐を加えて一煮立ちしたら、長ねぎを放つ。
塩	少々	④ 器に盛り、すった白ごまをふる。
しょうゆ	小さじ1・1/3	
白ごま	小さじ2/3	
豚肉のみそしょうが焼き(主菜)		
豚もも薄切り肉	90g	① ショウガは皮をむいてすりおろし、Aと混ぜ、豚もも薄切り肉を漬ける。
しょうが	10g	② フライパンにサラダ油を熱し、①を焼く。
みそ	小さじ2	③ 皿に②を並べ、フライパンに残った汁をかける。
しょうゆ	小さじ1	④ レタスは手でちぎり、水菜は3cm長さ、にんじんはせん切りにし、③の皿に添える。
A 酒	小さじ2/3	
砂糖	小さじ1・1/3	
サラダ油	小さじ1	
レタス	30g	
水菜	10g	
にんじん	10g	
果物		
いちご等	4粒	1人分2粒

